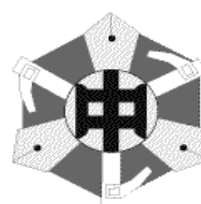


沃野

発行

5月 第6号

船浦中学校
校長 宮城裕子

生徒総会 & 校長講話

学校教育目標

- 自ら学び、考え、実践する生徒（知）
- 心豊かで、自他を尊び、思いやりのある生（徳）
- 健康で、根気強く、たくましい生徒（体）

船浦中学校共通実践！一人一人が意識しよう。

礼儀
積極的にかかわる力

挨拶・返事・後始末

元気の挨拶は相手を
思いやる優しさ物事をやり抜く力
責任感

将来に必要な力を船中で身に付けよう！！

生徒総会

学年からの要望

令和4年度執行部

生徒会長 3年 山之内 陽咲
生徒副会長 3年 上田 一穂
生徒会書記 3年 尾島 栖良
生徒会会計 2年 伊谷 和樹



5月11日生徒総会を開催しました。本会の「ねらい」は全校生徒一人一人が、生徒会の一員である

ことを自覚し、自治的な活動を通して、楽しい学校を築くために、会員相互の共通理解を確立し、学校生活の諸問題を解決することです。各学年・学級で、事前の「話し合い活動」を行い、いろんな意見等を出し合いました。校則等の見直しや学校環境整備についてもたくさんの意見が出されました。真剣に考えてくれる素敵な船中生を応援していきたいと思います。By 校長

← 写真は第1学年の様子 →

学級討議



#1 校長講話

数学を学ぶ意味

問題解決能力を鍛える

数学の勉強

#1 校長講話

学校は…



難しい時代を生き抜くヒント

問題にたどり着くために論理的に考える練習

自ら学び、
考え、実践する← 一番高い
タワーづくり
を競う様子

5月11日8:00～20分間の第一回校長講話では、学校は何をすることの「問い」から…①勉強する②友達を作る etc の声が生徒から上がりました。校長からは「自分をつくる」場所であるとの話をしました。数学の勉強を例に、計算が速くできるだけでなく、思考を鍛えるための練習とビデオ視聴を行い、普段の学校生活や総合的な学習の時間で取り組んだタワー作りのように「探究活動」⇔「協働作業」等を通して、多くのことを主体的・協働的に学んで「自分づくり」に励んで欲しいと思います。 ☆次回 お知らせ 13日火入れ式を終え「炭焼き体験学習」が始まりました。